

令和5年度一般会計歳出決算

84億7,012万円のつかいみち

令和6年8月東通村議会第3回定例会において、令和5年度の決算が承認されました。

歳入の大部分は村税で占められており、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入を加えた自主財源は、43億7,477万円で、比率は48.86%となっております。

しかし、固定資産税の減収や各種国県補助金・交付金等の削減により、年々厳しさの増す財政状況の中で、村道等の維持・改良事業や除雪等の交通及び通信体制の推進、漁港整備事業及び種苗放流事業等の農林水産業の生産基盤強化、健康増進事業や少子高齢化対策及び子育て支援等の社会福祉の増進、こども園運営支援やこ小中一貫教育等の教育の振興、新型コロナウイルス感染症対策、物価高騰対策等の各種事務事業を実施いたしました。

この結果、令和5年度の一般会計歳出決算額は、84億7,012万円となり、前年度と比較すると2億7,031万円（3.1%）の減となりました。

歳入総額から歳出総額及び翌年度に繰越すべき財源を控除した実質収支額は、4億1,680万円となり、実質収支比率は11.5%となっております。

財政の硬直度を示す経常収支比率は78.3%となっており、県から選定団体となる95.0%（3ヶ年平均）を超過しませんでした。引き続き健全な財政運営が求められています。

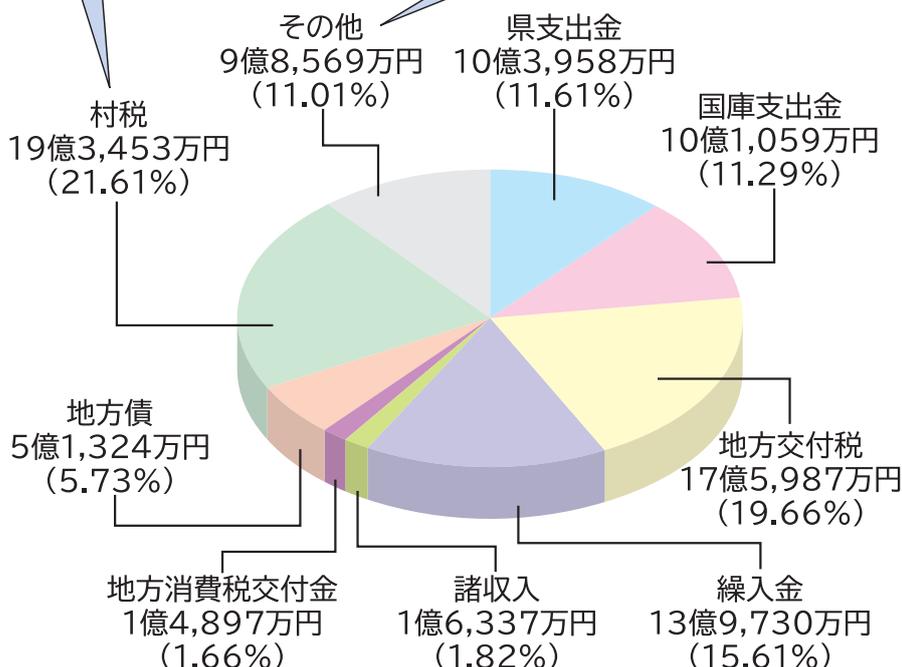
それでは、皆さんから納めていただいた税金やその他の歳入の内訳、またどのように使われたか見てみましょう。

村税収入の内訳

・固定資産税	15億5,466万円
・村民税	3億2,331万円
・たばこ税	3,176万円
・軽自動車税	2,081万円
・鉱産税	399万円

その他の内訳

・地方譲与税	6,578万円	・地方特例交付金	299万円
・利子割交付金	23万円	・分担金及び負担金	99万円
・配当割交付金	169万円	・使用料及び手数料	6,245万円
・株式等譲渡所得割交付金	180万円	・財産収入	8,534万円
・法人事業税交付金	985万円	・寄附金	6億6,837万円
・自動車税環境性能割交付金	379万円	・繰越金	6,242万円
・国有提供施設等	1,925万円	・交通安全対策特別交付金	52万円
・所在市町村助成交付金		・自動車取得税交付金	22万円



歳入 89億5,314万円

特別会計決算

◎国民健康保険特別会計	
〔歳入〕	7億6,934万円
〔歳出〕	7億3,221万円
◎介護保険特別会計	
〔歳入〕	9億8,011万円
〔歳出〕	9億7,929万円
◎後期高齢者医療特別会計	
〔歳入〕	7,136万円
〔歳出〕	6,762万円
◎下水道事業特別会計	
〔歳入〕	3億5,454万円
〔歳出〕	3億5,454万円
◎水道事業会計	
〔収益的収入〕	2億5,502万円
〔収益的支出〕	2億4,649万円
〔資本的収入〕	7,361万円
〔資本的支出〕	1億5,613万円

村民税・固定資産税の負担状況

☆1人あたり	村民税	5万7,253円
	固定資産税	27万5,308円
☆1世帯あたり	村民税	11万6,047円
	固定資産税	55万8,027円